

乳幼児期に伝えたい 「いのち」と「性」について

一般社団法人大阪府助産師会豊中班 岡本千加先生にお話をうかがいました。



そもそも性教育とは どのようなことですか？

「性教育」というと身構えてしまう人が多いかもしれませんが、それは性行為や避妊・性感染症予防のことをイメージするからだと思えます。性教育の「性」には、自分のこころのままに生きるという意味が含まれています。つまり「性教育」とは、『自分の心と体を大切に、自分らしく生きる＝幸せに生きる』ことを伝える「人権教育」です。自己肯定感を育むと同時に、『他者も大切にできる』

ことにつながっていきます。世界では現在、性教育とは、性に関する知識やスキルだけでなく人権やジェンダーの平等、多様性、人間関係などを学ぶ「**包括的性教育**」が主流となってきています。国際セクシュアリティ教育ガイダンスにて右記に示す8つのキーコンセプトが掲げられています。

8つのキーコンセプト

- 1 人間関係
- 2 価値観、人権、文化、セクシュアリティ
- 3 ジェンダーの理解
- 4 暴力と安全確保
- 5 健康とウェルビーイング(幸福)のためのスキル
- 6 人間のからだと発達
- 7 セクシュアリティと性的行動
- 8 性と生殖に関する健康

ユネスコなどが2009年につくった性教育の方針
国際セクシュアリティ教育ガイダンス ユネスコ編
出版社名: 明石書店 出版年月日: 2020/08/01

性教育が乳幼児期から必要なのは なぜですか？

月経、妊娠・出産等のしくみなど性教育は思春期に必要なイメージがあるかもしれませんが、より幼いころから始める方が性に対して先入観がなく純粋に聞いてくれますので話しやすいですね。思春期になってから性の話をすることは、素直に聞くのも難しいかもしれませんし、「自分の体を大切にしましょう」と言われても急にできるものでもないでしょう。乳幼児期から生活の中で「**自分のからだは自分のもの、自分のからだは大切なもの**」と伝え、**積み重ねていくことで、からだの自尊感情を高めていくことができます**と思います。

乳幼児期には具体的に どのようなことを伝えたいですか？

「からだの自尊感情」や「自己肯定感」を身につけていくためには、まず、子ども自身が保護者や周りの人から大切にされる経験をたくさん積む必要があります。生まれた時から生活の中のお世話を通して、たくさん話しかけ心地よいスキンシップを繰り返すうちに、自分は大切にされていると感じることができると思えます。子どもは自分が生まれた時の話が大好きです。「**生まれてきてくれてうれしいよ。あなたは大切な存在だよ**」ということを伝えられるといいですね。そして、自分のからだを学ぶことも大切です。**からだの名前と動きを知り、からだの全部が大事であるということを伝えます**。その中でも特に「プライベートゾーン・パーツ」について丁寧に話したいですね。

プライベートゾーンとは？ もう少し詳しく教えてください。

プライベートゾーンとは「**自分だけの特別大事なところ**」という意味で、水着でかくれる部分(性器、おしり、胸)と口のことを指しています。「**プライベートゾーンは見るのも触るのも自分だけ**」「**ほかの人のプライベートゾーンは勝手に見ない、触らない**」「**もしプライベートゾーンを見られたり触られたりしたら、いやだと言っていよ**」ということをしっかりと伝えます。少し難しいかもしれませんが、「自分のからだに、だれが・どこに・どのように触れることができるのかを決める権利は、自分が持っていること」、「お互いを大切にするために、からだに触れるときには相手が同意しているか確認することが必要であること」もぜひ伝えてください。『触られたら「いや」といってもいいんだよ』、『「いいよ」「いやだ」は人によって違うから触れる前に相手に聞くんだよ』『いやだと言われたら必ずやめるよ』など、こどもの年齢に合わせてわかりやすくお話ししてくださいね。たとえ親子や兄弟姉妹であっても境界線(距離感)を守り、同意を取ることが必要です。「おむつを替えるね」「着替えを手伝うよ」など、赤ちゃんの時から言葉をかけていくことや同意なしに勝手にからだに触らないことが大切です。「性教育」は、日常生活のいろいろな場面の中で行われていくものです。

もしも性被害にあった場合には？

もしもの時は、「いやだ」「だめ」と意思表示をすること、その場から逃げること、大人に話すことが大切と伝えてください。

NO: だめ! いやだ!

GO: にげる

TELL: おとなに話す

どんな状況であっても子どもは悪くありません。悪いのは加害者です。**絶対に子どもを叱らないでください**。そして子どもはどう表現したらいいかわからないこともあります。ゆっくりと子どもが安心して話せる環境を保障してあげてください。日頃から困ったときに話せる関係性を築いていくこともとても大切です。

乳幼児の 性教育の 強い味方



「だいたい だいたい どーこだ?」

作: 遠見 才希子
絵: 川原 瑞丸
出版社名:
株式会社大泉書店



「あっ! そうなんだ わたしのからだ」

編著: 中野 久恵・星野 恵
絵: 勝部 真規子
出版社名:
エイデル研究所

大きな環境の変化に対応できるよう、心も体も準備しておきましょう。

小学校等入学準備について



文具やランドセル、体操服の準備に加え、健康診断や予防接種などの体の準備、早寝早起きなどの生活習慣の準備、そして、もし心身の発達などに不安があるなら、就学相談などで寄り添い方を準備しておきましょう。



Point.

1

入学式までの流れを確認しておきましょう。

〈豊中市立の小学校・義務教育学校(前期課程)の場合〉

10月ごろ

「就学通知書」受け取り

「就学通知書」と一緒に入学に関する案内などを各家庭に郵送します。国立・私立小学校へ入学する場合は、それぞれの学校から発行される入学許可書(それに相当するもの)を豊中市の学務保健課へ提出してください。詳細は就学通知書に記載されている市ホームページでご確認ください。

10~12月ごろ

就学時健康診断

就学時健康診断の案内は、就学前施設(園)または、郵送にてご案内します。指定の日時・場所で、集団健診(問診・内科健診・歯科健診・眼科健診・耳鼻科健診・視力検査・聴力検査)を受けてください。

12~1月ごろ

入学準備と説明会

説明会等についての案内を郵送します。説明会では、小学校等での学習内容の説明に加え、入学前までに身につけておきたい生活習慣などが伝えられますので、家庭での習慣を見直しましょう。



4月ごろ

入学式



予防接種をお忘れなく!

麻しん(はしか)と風しんの定期予防接種第2期が、認定こども園・保育所(園)・幼稚園の年長児対象に行われています。この期間を逃すと、任意接種となり有料になりますので、忘れず接種しましょう。※予防接種の詳細はP18・19をご覧ください。

ゆっくりと生活リズムを身につけましょう

入学準備の第一歩は、子どもたちに、小学校等へ行く「広い校庭でのびのび遊べるよ」「たくさんのお友だちに会えるよ」などという楽しい気持ちを持たせてあげることです。また、元気に学校生活を送るためには、日常生活習慣を身につけることも大切です。決して、入学までに身につけなければならないことではないので、焦らずゆっくり取り組んでいきましょう。



早寝・早起きを
しましょう

朝ごはんを
食べましょう

体を
いっぱい
動かし
ましょう

あいさつを
しましょう

自分の
名前を言える
ようになり
ましょう

自分で
着替えられる
ようになり
ましょう

和式トイレ
も経験して
おきましょう



Point. 2 入学に当たって不安なことは相談しましょう。

教育全般に関する不安「教育相談(電話相談)」

子どもの心理・ことば(発音等)などに関する悩みや、どこに相談してよいのか分からない場合の相談窓口。電話で相談を受け、必要に応じて適切な機関を紹介します。

児童生徒課 教育相談係 ☎06-6840-8121 月～金曜日(祝休日除く) 9:00～17:00

子どもの心理・ことば(発音等)などに関する不安「教育相談(来所相談)」 要予約

子どもの心理・ことば(発音等)などに関する悩みについて、臨床心理士や言語聴覚士がお話を伺います。電話予約の上、ご来所ください。原則的に、初回の相談は木曜日の午後です。必要に応じて、継続的に相談を行う場合もあります。

児童生徒課 教育相談係 ☎06-6844-5231

月～金曜日(祝休日除く) 9:00～17:00 / 第2土曜日 9:00～12:00

子どもの発達に不安がある場合「就学相談(対面またはオンライン)」 要予約

心身の発達に不安があり、学校生活において教育的な配慮を必要としている年長の子どもと保護者を対象とした相談です。就学前に学びの場(通常の学級、通級指導教室、支援学級、支援学校)について情報提供を行い、就学予定の学校へおつなぎします。

① 通っている園に相談し、園から就学相談の希望を「児童生徒課 支援教育係」に伝えてもらう。

② 未就園または、他府県市にお住まいの場合は、直接「児童生徒課 支援教育係」に申し込む。

児童生徒課 支援教育係 ☎06-6844-5293 月～金曜日(祝休日除く) 9:00～17:00

支援教育(支援学級・支援学校・通級指導教室)について

豊中市では、障害の有無に関わらず、ともに学び育つことを大切にしています。支援を必要とする子どもは、通常学級のほか、支援学級や支援学校の小学部また、通級指導教室の指導を受けることができます。

● 支援学級・支援学校・通級指導教室についての問い合わせ:

入学前 児童生徒課 支援教育係 ☎06-6844-5293 入学後 入学先の各学校



豊中市の市立小学校・義務教育学校には「放課後こどもクラブ」があります

市立小学校・義務教育学校内で、放課後帰宅しても仕事などで保護者が家に不在の児童を対象に、遊びと生活の場を提供しています。

対象 次の①と②の両方に該当する児童

① 市内に居住するまたは、本市の小学校・義務教育学校に通う小学4年生(支援学級在籍児童は6年生)までの児童及び特別支援学校小学部の児童

② 放課後帰宅しても家庭に保護者もしくは保護者に代わる人がいない児童(就労時間・勤務日数など入会条件があります)

時間 通常開設 放課後～17:00 / 春休み・夏休み・冬休み・その他学校休業日 8:00～17:00
延長利用 17:00～19:00 / 土曜日 8:00～17:00

会費 通常利用:月額6,000円/人(同一世帯で2人目からは3,000円)
延長利用:月額3,000円/人(同一世帯で2人目からは1,500円)
土曜日:月額1,800円/人(同一世帯で2人目からは900円)

※休日開設事業については、別途審査・利用申し込みが必要です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問合せ 学び育ち支援課 運営係 ☎06-6858-2578 月～金曜日(祝・休日除く) 8:45～17:15



Point. 3 小学校・義務教育学校での1日の流れ

～5時間授業のある日の例～



8:30～8:50 朝の会

A
B

8:50～9:35 授業 / 1時間目

休憩時間

C

9:40～10:25 授業 / 2時間目

(15分から20分) 休憩時間

D

10:45～11:30 授業 / 3時間目

休憩時間

11:35～12:20 授業 / 4時間目

12:20～13:00 給食

E

休憩時間

13:05～13:25 掃除

F

休憩時間

13:45～14:30 授業 / 5時間目

休憩時間

14:35～14:45 終わりの会

G
H

※学校によって、時間が異なる場合もあります。

※時間割編成を行い6時間授業を行う学校もあります。

参考) 6時間授業6時間目 14:35～15:20

終わりの会 15:25～15:35



A 決まった通学路を通って登校します。

B 健康のチェックをしたり、朝の学習をしたり、朝の遊びをクラスで楽しんだりする学校もあります。全校で朝会もあります。

C 休憩時間にはトイレに行ったり、次の学習の準備をしたりします。

D 長い休憩時間には外(運動場)に遊びに出で遊んでいます。

E 給食当番はエプロンなどに着替えて、給食の配膳をします。アレルギーなどで配慮が必要な場合は、学校にご相談ください。

F 1年生のはじめは、6年生(高学年)などに掃除を手伝ってもらったり、教えてもらったりしながら、自分たちの学校をきれいに清掃します。

G 今日1日のことを振り返ったり、明日の連絡を聞いたりします。

H 決まった通学路を通って下校します。



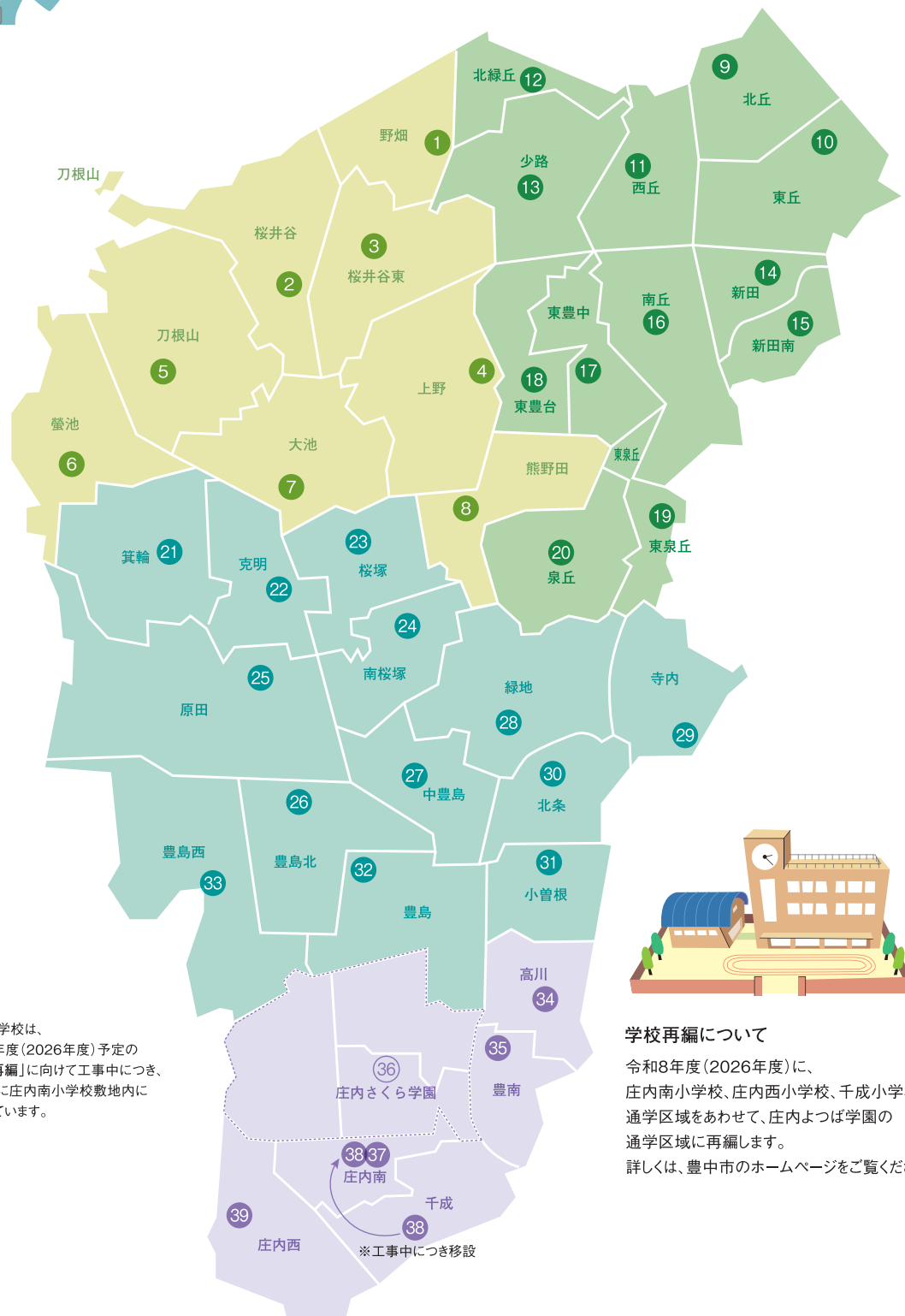


Point.

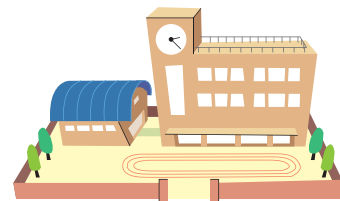
4

校区を確認しておきましょう。

豊中市教育委員会では、市立小学校・義務教育学校ごとに通学区域を定めています。
お住まいの場所により入学する学校を指定していますので
ご確認ください。



千成小学校は、
令和8年度(2026年度)予定の
「学校再編」に向けて工事中につき、
一時的に庄内南小学校敷地内に
移設しています。



学校再編について

令和8年度(2026年度)に、
庄内南小学校、庄内西小学校、千成小学校の
通学区域をあわせて、庄内よつば学園の
通学区域に再編します。
詳しくは、豊中市のホームページをご覧ください。

※工事中につき移設

豊中市立小学校・義務教育学校区一覧

※令和6年度現在

北西部

校 区	町名(番地)
1 野畑小学校区	永楽荘／春日町3～5／向丘2・3
2 桜井谷小学校区	柴原町／待兼山町(大阪大学北側＝1・20～38番)／宮山町
3 桜井谷東小学校区	上野西4(5～9番)／桜の町／少路／春日町1・2／向丘1
4 上野小学校区	上野坂／上野西1～3・4(1～4番)／上野東
5 刀根山小学校区	刀根山／刀根山元町／石橋麻田町／清風荘／螢池東町／待兼山町(大阪大学南側＝1・2～19番)
6 螢池小学校区	螢池北町／螢池中町／螢池西町／螢池南町
7 大池小学校区	千里園／本町
8 熊野田小学校区	赤阪／熊野町／栗ヶ丘町／夕日丘1・2／中桜塚5(1・3～10番)

北東部

9 北丘小学校区	新千里北町
10 東丘小学校区	新千里東町
11 西丘小学校区	新千里西町
12 北緑丘小学校区	北緑丘／西緑丘3(10～26番)
13 少路小学校区	西緑丘1・2・3(1～9番)／緑丘
14 新田小学校区	上新田1・2
15 新田南小学校区	上新田3・4
16 南丘小学校区	新千里南町
17 東豊中小学校区	東豊中町3・4(6～23番)・5・6(13番)
18 東豊台小学校区	東豊中町1・2・4(1～5番)・6(13番以外)
19 東泉丘小学校区	東泉丘2～4／西泉丘3(1～11番 ※19番地を含む)／服部緑地(府道熊野大阪線以北)
20 泉丘小学校区	西泉丘1～2・3(12番)／東泉丘1／旭丘／広田町

中部

21 箕輪小学校区	立花町3／玉井町3・4／走井／箕輪／山ノ上町
22 克明小学校区	岡町／岡町南1(1～5番)／岡町北／末広町／立花町1・2／玉井町1・2／宝山町
23 桜塚小学校区	中桜塚1(1～10番)・2(1～20・26～29番)・3(1～6番)・4(1～6番)・5(2・11～14番)／岡上の町／北桜塚
24 南桜塚小学校区	中桜塚1(11～24番)・2(21～25・30～31番)・3(7～15番)・4(7～15番)・5(15～24番)／南桜塚1～3・4(1～8番)／曾根東町1
25 原田小学校区	岡町南1(6～13番)・2・3／勝部／曾根西町／原田中／原田元町／原田西町(原田・伊丹線以北)／南空港町
26 豊島北小学校区	曾根南町／利倉東／服部寿町4・5／服部西町4・5／服部豊町
27 中豊島小学校区	城山町1・2／曾根東町2～6／服部本町／服部元町
28 緑地小学校区	長興寺北／長興寺南／南桜塚4(9～19番)／夕日丘3／城山町3・4／服部緑地(府道熊野大阪線以北を除く回転大花壇以西)
29 寺内小学校区	寺内／東寺内町／服部緑地(府道熊野大阪線以北を除く回転大花壇以东)
30 北条小学校区	若竹町／北条町
31 小曾根小学校区	小曾根1～3／浜1・2
32 豊島小学校区	稲津町／服部南町／穂積／服部寿町1～3／服部西町1～3
33 豊島西小学校区	今在家町／上津島／名神口1／利倉／利倉西／原田南／原田西町(原田・伊丹線以南)

南部

34 高川小学校区	小曾根4・5／浜3・4／豊南町西1・3(1～14番)／豊南町東1～3
35 豊南小学校区	豊南町西2・3(15～20番)・4・5／豊南町南／豊南町東4
36 庄内さくら学園校区(義務教育学校)	庄内幸町1～5／庄内西町1～5／庄内東町1～6／野田町／庄内栄町1～5／庄内宝町1・2(1番～7番)・3／名神口2～3
37 庄内南小学校区	三和町1・3(府営住宅のみ)／島江町／大黒町／日出町1
38 千成小学校区	神州町／三和町2・3(府営住宅以外)・4／千成町／日出町2／三国
39 庄内西小学校区	大島町／庄内宝町2(8～10番)／庄本町／二葉町

子育てしながら働きたいみなさんへ

お仕事支援サービス

豊中市は、市民のみなさんの「はたらく」を応援しています。

ご自身のライフスタイルに合わせた働き方を実現するためご活用ください。

家の近くで
働きたい人
必見!



豊中市保育士・保育所支援センター

豊中市内の保育所などでのお仕事をご紹介します。

しばらく保育現場を離れていた方の再就職や、保育の仕事を始めたい方をお手伝いします。



職 種 保育教諭・保育士・幼稚園教諭・調理員・用務員・看護師など

問合先 豊中市こども未来部こども事業課内 豊中市保育士・保育所支援センター

中桜塚3-1-1 豊中市役所第二庁舎3F

☎06-6858-2569

月～金曜日(祝日・年末年始除く)9:00～17:00

豊中市保育士・保育所支援センター

豊中しごと・くらしセンター

豊中市が設置した「まちのキャリアセンター」です。

ハローワークの求人情報だけでなく、豊中市が地域の企業から独自に集めた求人情報をあついています。また専門の相談員に職業相談や応募書類作成の相談などもできるほか、仕事以外の暮らしに関する相談もお受けしています。

所在地 庄内幸町4-29-1 庄内コラボセンター「ショコラ」3F

☎06-6398-7463 月～金曜日(祝・休日除く)9:00～17:15

豊中しごと・くらしセンター

子育て中
の保護者
の居場所

とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ

すてっぷは、男女共同参画社会の実現に向けて設置された施設。
貸室、情報ライブラリー、相談事業のほか、講座やイベントも開催しています。
(キッズスペースあり)

所在地 玉井町1-1-1 エトレ豊中5F ☎06-6844-9772 9:00～21:30(水曜日、年末年始休館)

【保育つきライブラリー】 要予約 お申し込み ☎06-6844-9735

一時保育を利用して、本や雑誌を読んで自分の時間を過ごしてもらうためのイベントです。「すてっぷ情報ライブラリー」には、子育てや再就職に関する資料もあるので、情報収集にもお役立てください。

対 象 1歳～就学前までの子を持つ保護者

利 用 料 子ども1人550円

開 放 日 時 基本毎月第2・4月曜日

詳しくはコチラ



子どもの居場所

子どもが一人でも無料または低額で利用できる居場所や学習支援施設があります。

人権平和センター豊中

人権平和センター豊中では、
子どもたちの放課後などに居場所を提供し、
学習支援や仲間との交流を実施しています。

岡町北3-13-7 ☎06-6841-5300

【わくわくルーム】

対 象 主に小・中・高校生

参加費 無料

開所日時 月～金曜日 15:00～18:00(14:00～17:00)
土曜日・春夏冬休み 10:00～17:00
※10月1日～4月7日は上記()内の時間

参加受付 随時

そのほか、不登校やひきこもりの
子どもたちの居場所【フリースペ
ース】や、小学3年生～中学生を
対象に学習支援を行っている【学
びのば】もあります。詳細はホー
ムページなどご確認ください。



赤ちゃん
の駅



詳しくはコチラ

人権平和センター螢池

子どもたちの放課後などの居場所として、
遊んだり宿題をしたりしながら
多世代間で交流する場を設けています。

螢池北町2-3-1 ☎06-6841-2315

【こども多世代ふれあい事業】

対 象 主に小・中・高校生

参加費 無料

開所日時 月曜日 10:00～18:00／火～金曜日15:00～20:00
土曜日・春夏冬休み
10:00～17:00 ※18:00～は中学生以上対象

参加受付 随時 ※不登校などでの居場所利用もご相談ください。

【プレイルームの開放】

☎06-6841-5326

対 象 就学前の子どもと保護者

利用料 無料

開室日時 月～土曜日 9:30～16:30

赤ちゃん
の駅



詳しくはコチラ

武道館ひびき 親と子のふれあい広場

週に1度、420畳もある柔道場で
元気いっぱい自由に遊んでいただけます。
柔らかな畳敷きなので、素足でも安心です。

※靴不要

服部西町4-13-2 ☎06-6864-2288

対 象 幼児・小学生と保護者

参加費 幼児・小学生無料
大人(市内在住)3時間以内400円

開所日時 毎週金曜日
9:00～17:00
休日・休館日を除く

※毎月末日、年末年始は休館。
末日が日曜日または祝日、休日の場合は
前日休館



赤ちゃん
の駅



詳しくはコチラ

青少年交流文化館いぶき ほんのひろば

幼児から高校生年代対象の図書を備え
閲覧・貸し出しを行っています。

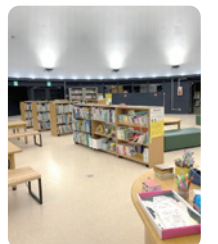
服部西町4-13-1

☎06-6866-3030

対 象 どなたでも

利用料 無料

開催日時 火・水・金・土・日曜日
9:30～17:00
祝日・休館日を除く



赤ちゃん
の駅



詳しくはコチラ

子どもの居場所ポータルサイト



子ども食堂や無料または低額で学習支援などを
実施している市内の「子どもの居場所」情報を掲載しています。

特定非営利活動法人

とよなかESDネットワーク

☎090-1152-9429

豊中市 いこっと



子どもの居場所検索サイト

ほかにも、市の施設を子どもたちの
居場所として開放しています。

豊中市では、子どもたちが勉強したり遊んだり休憩したり、気軽に自
由に使えるスペースを確保する取り組みを進めています。自習・休憩
・室内遊びなどで利用できる施設を一覧にまとめたのでぜひご
活用ください。

豊中市 子どもや子育てに活用できるスペース一覧

対 象 乳幼児・小・中・高校生と保護者

参加費 無料

※利用可能日、時間等、各施設の詳細については、各施設のホームページをご覧
ください。また、利用に関するご質問等は、各施設に直接お問い合わせください。